

平成30年5月28日

筑波大学 学生部 学生生活課  
経済支援チーム 殿

公益財団法人 柴田育英会  
理事長 花岡 哲朗

## 奨学生候補者推薦依頼

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、公益財団法人 柴田育英会では平成30年度の事業計画に基づき、奨学生を採用いたします。つきましては、貴大学の本年度入学生より候補者を下記要領にてご推薦いただきたく、関係資料を添えて、お願い申し上げます。

### 記

- 1 採用人員 1名
- 2 給付金額 年額240,000円を4期（4月・7月・10月・1月）に分けて給付。  
平成30年度は7月分より給付。  
返還義務なし。他の育英会との併給も、当育英会としては可。  
休学・退学等の場合は給付を停止します。
- 3 選考基準
  - (1) 平成30年4月入学生（大学院生不可）で、学術優秀、品行方正、身体健康で、経済的理由により学費の支弁が困難と認められる者。
  - (2) 家族の年収 総額600万円程度以下を基準とします。
  - (3) 学業成績は、出身高校の3年間の成績ならびに貴大学における入学時の成績を勘案してください。そのうえで、学長の推薦書を添えて申請願います。
  - (4) 当財団で選考委員会を開き、書類により選考します。
- 4 提出書類
  - (1) 奨学生願書（指定用紙）
  - (2) 在学する大学の学長の推薦書（形式任意）
  - (3) 出身高校の3年間の成績証明書
  - (4) 履歴書（指定用紙）
  - (5) 家族の所得証明書
- 5 推薦期限および選考結果の通知  
推薦期限：平成30年6月20日（水）必着でお願いします。  
選考結果：平成30年7月中旬、選考結果を学長および本人にお知らせします。
- 6 採用決定者には、9月30日（日）に奨学生懇談育成会に必ず出席してもらいます。（代理は不可ですので、都合のつかない学生は、推薦をご遠慮下さい）  
(場所は東京の茗溪会館 交通費支給)
- 7 問い合わせ先  
公益財団法人 柴田育英会事務局（〒112-0012 東京都文京区大塚 1-5-23 茗溪会館内）  
担当 前田三郎（電話 03-3941-0136 FAX 03-3941-7674）



平成 年 月 日

## 履 歴 書

ふりがな		性別	生年月日
氏名	印		平成 年 月 日
ふりがな	〒		
現住所			
連絡先電話(携帯でも可)			
連絡先メール			
<b>学 歴</b> (中学校入学以降)			
平成	年	月	中学校入学
平成	年	月	
平成	年	月	
平成	年	月	
平成	年	月	
平成	年	月	
平成	年	月	
<b>職 歴</b>			
平成	年	月	
平成	年	月	
<b>賞 罰 等</b>			
平成	年	月	
平成	年	月	

上記のとおり相違ありません。

平成 年 月 日

殿

筑波大学長  
永田 恭介

## 推 薦 書

下記の者を、貴奨学生として適当と認め推薦いたします。

記

所属	筑波大学	学群	学類
		課程	研究科
			年次
氏名	_____		

推薦所見

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

指導教員等	所属	氏名	印

# 家 庭 調 査 書

申請者	所属	学群 _____ 学類 _____ 年次 _____										
	学籍番号						性別	男・女	現住所	〒 _____ TEL ( _____ )		
	フリガナ											
	氏名						家族住所	〒 _____ TEL ( _____ )				
家族及び所得	就学者を除く家族	続柄	氏名	年齢	職業	在職期間	勤務先名称	給与所得の収入金額(税込)	給与所得以外の所得金額			
		父				年		万円	万円			
		母				年		万円	万円			
		父または母 死亡・離別の場合		時期 ( 年 月 )		理由 ( )						
		主たる家計支持者無職等の場合		時期 ( 年 月 )		理由 ( )						
					年		万円	万円				
					年		万円	万円				
					年		万円	万円				
					年		万円	万円				
	別居者に 家計支持者に ×印	就学者	続柄	氏名	年齢	学校名	設置者別	学校種別	通学別	控除額		
本人					筑波大学	国立		※自宅 自宅外	万円			
						※国公立 私立	※小・中・高・高専・大学 専修(高等・専門)	※自宅 自宅外	万円			
						※国公立 私立	※小・中・高・高専・大学 専修(高等・専門)	※自宅 自宅外	万円			
						※国公立 私立	※小・中・高・高専・大学 専修(高等・専門)	※自宅 自宅外	万円			
家庭の 特殊事情	特別控除項目		控除有無									
	障害者がいる世帯		※有・無		続柄 ( ) 氏名 ( )		手帳番号 ( )		万円			
	その他											
本人の 状況	家庭からの給付		月額 ( 千円 )				認 定					
	アルバイト		月額 ( 千円 ) 内容 ( )				総収入金額	① 万円				
	奨学金	受給中	月額 ( 千円 ) 団体名 ( )				必要経費	② 万円				
		申請中	月額 ( 千円 ) 団体名 ( )				特別控除額	③ 万円				
	その他の収入		月額 ( 千円 ) 内容 ( )				総所得金額	④=①-②-③ 万円				
学業 成績	評価	高等学校	5	4	3	2	1	平均値	収入基準額	世帯人数	人	
		大学(院)	A	-	B	C	-			⑤	万円	
	修得単位数または科目数						家計充足率		⑥=④÷⑤×100			

(注) 1. 太線の枠内を記入し、※印は○で囲むこと。  
 2. 「給与所得の収入金額」欄は、申請の前年1年間の収入金額を記入し、所得証明書、源泉徴収票(写)を添付すること。  
 (父と母が給与所得者の場合は父と母両方添付すること。年金受給者の場合は年金振込通知書(写)。失業者は雇用保険受給資格証(写)。  
 3. 「給与所得以外の所得金額」欄は、申請の前年1年間の収入金額から必要経費を控除した金額を記入し、確定申告書(写)等を添付すること。  
 (父と母が確定申告をしている場合は父と母両方添付すること。)  
 4. 「家庭の特殊事情」欄について、障害者のいる世帯については障害者手帳(写)、その他については証明するものを添付すること。  
 5. 「学業成績」欄については、1年次生(編入学生を含む。)にあつては出身学校の成績を記入(科目数で平均値を算出)し、成績証明書を添付すること。2年次以上の者にあつては、前年度までの成績(修得単位数で平均値を算出)を記入し、成績証明書を添付すること。